

# 令和4年3月1日 清川歴史公園オープン!

## 清川歴史公園かわら版

昨年十二月から冬期休業しておりました清川歴史公園は、今年三月一日(火)から営業再開しました。また、御食事処「御殿茶屋」は、三月十二日(土)からオープンします。



除雪により駐車場から歩いて楽に行けるようになった船見番所

開所に向けて、二月十六日には清川歴史公園周辺で除雪を行い、準備を進めました。

清川関所・川口番所では現在、「酒井家庄内入部四〇〇年企画展【荘内藩の参勤交代】」を開催しております。普段見ることができない貴重な資料を展示し、皆様のお越しをお待ちしております。

- 発行所  
清川歴史公園  
管理運営委員会
- 連絡先  
庄内町  
立川総合支所  
立川地域振興係

清川歴史公園管理運営委員会では、食堂・売店・ガイトなどにご協力いただける方、一緒に地域を盛り上げていただける方を募集しています。管理運営委員会、または役場立川総合支所立川地域振興係までお気軽にお声がけください。

連絡先 ○二三四一五六二二一七

### 御食事処・御殿茶屋

令和四年三月・四月

### ひな祭り企画開催

御殿茶屋では三月一日(火)から四月三日(日)まで「ひな祭り企画」として、渡部甚内家に伝わる、由緒あるお雛様をお借りして、清川関所に飾っております。珍しい「七人官女」など、是非ご覧ください。



また、「ひな祭り企画」では、歓喜寺の柳川さんや近藤さん(荒宿)のご協力を頂いて、御殿茶屋とコラボしたイベントを開催します。この機会に是非ご参加ください。

### ○お雛様御膳

三月二十日(日)、三月二十七日(日)、四月三日(日)の三日間で各日15食限定の「お雛様御膳(1食1,300円)」をご用意いたします。なお、この「お雛様御膳」には、抹茶と和菓子が付きます。

### ○箏演奏とお抹茶会

三月二十四日(木)、三十日(水)には、お昼十二時半から「箏演奏とお抹茶会」を開催します。お雛様を愛でながら、手打ちそばの昼食と裏千家淡交会庄内支部の近藤敬子さんによる抹茶・和菓子をお召し上がりいただきます。生田流箏林会本間社中職格者の柳川郁子さんによる箏の生演奏を楽しみ、また演奏に合わせて一緒に歌いましょう。定員15名・おひとり1,000円です。

参加ご希望の方は、清川関所

☎0234-25-5885

へお電話にてご予約ください。

定員になり次第、受付終了します。

(定休日:毎週月曜日)

### 亀ノ尾の里資料館

#### 企画展

潜中紀事から見る改革への道  
清河八郎記念館

### 廣田館長ギャラリートーク

余目第四公民館・庄内町亀ノ尾の里資料館展示室において開催された、第九十六回企画展「清河八郎展・潜中紀事から見る改革への道」に合わせて、令和四年一月二十日(木)午後一時三十分から、清河八郎記念館の廣田館長によるギャラリートークが開催されました。



余目第四公民館

文久元(1861)年五月二十日、幕府の謀略による無礼人斬りによって追われる身となった清河八郎が、攘夷討幕の同志を求めて全国遊説した時の記録を自筆で残した「潜中紀略」「潜中紀事」「潜中始末」。これらの潜行記から、当時の清河八郎の思想行動を知ることができます。

ギャラリートークでは、参加者から潜行中に清河八郎がどのようにして資金調達をしたのか、また江戸の清河塾の所在地に関する質問が出て、興味深いお話を聞くことができました。



清河八郎記念館・廣田館長

清河八郎記念館も、令和四年三月一日(火)からオープンしています。これから暖かくなってきましたら、清河神社や清川関所と合わせて、歴史の町・清川の街歩きで訪ねてみませんか?



# 2月13日は日本遺産の日

## 清川関所跡は日本遺産の構成文化財です

二月十三日は、2（にほん）13（いさん）で「日本遺産」の日でした。山形県内には四つの日本遺産があり、清川関所は、平成二十八年四月二十五日に認定された、「自然と信仰が息づく「生まれかわりの旅」〜樹齢300年を超える杉並木につつまれた2、4、6段の石段から始まる出羽三山」の構成文化財に含まれています。

館内に「生まれかわりの旅」を紹介するコーナーがある鶴岡市羽黒町の「いでは文化記念館」では、四月十一日まで企画展「山伏と山立く山に生きる人々のなりわい」を開催中です。この企画展では、庄内町歴史民俗資料館所蔵の珍しい「オコゼ奉納絵馬」も展示されています。



いでは文化記念館

また、清川関所・川口番所の展示について色々ご協力いただいている「致道博物館」では、日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間〜北前船寄港地・船主集落」の北前船関連資料群を所蔵しています。現在、酒井家庄内入部四〇〇年企画展示「鶴ヶ岡城守り、働き、暮らす拠点」・「鶴岡雛物語」が開催中です。



致道博物館

清川関所で酒井家入部四〇〇年記念企画展示「庄内藩の参勤交代」をご覧いただいた後に、庄内の日本遺産をめぐる近場の旅はいかがでしょう？



日本遺産  
公式ホームページ



### 企画展示部会より

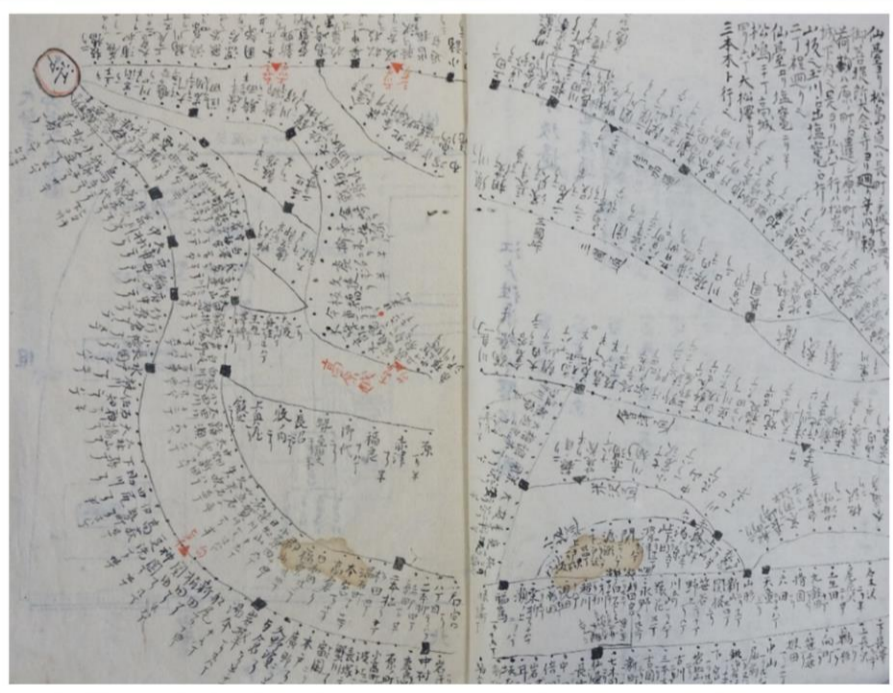
酒井家庄内入部四〇〇年記念展示連携事業

## 庄内藩の参勤交代

〜三月からの展示資料〜

企画展「酒井家庄内入部四〇〇年企画展示連携事業「庄内藩の参勤交代」では、致道博物館からお借りした貴重な資料の画像をパネルにして皆さまにご覧いただけます。今回はその中のひとつ「江戸往来所々駅場之図」をご紹介します。

本図では鶴岡から庄内藩領内の清川街道や六十里越街道、小国街道、浜街道のほか、他領域にあたる小坂通、笹谷通、信州通や三国通、会津通、米沢通など、江戸につながる各通り沿いの宿駅場が示されています。現在の日本地図を比較しながら見ていただき、江戸時代の街道の様子を思い浮かべてみてはいかがでしょうか。



江戸往来所々駅場之図(複製)  
致道博物館所蔵

### かわら版・編集後記

ほとんど雪の降らない東京から庄内町へ移住して3ヶ月。

「一年目からこの雪の量を体験したら大丈夫だ。」と皆様から励ましの声をいただきましたが、毎日除雪を行いました。水道の凍結などトラブルはありましたが、待ち遠しかった春の訪れを感じられるようになってホッとひと息。清川にも桜をはじめ春の花々が彩る時期が、間もなくやって来ます。

私が初めて訪れた、令和二年早春の清川。殆ど雪がなくて、心地良い春の風を感じながら街歩きを楽しみました。初めにこの日から営業再開された御殿茶屋で東風そばをいただき、御殿林、清河八郎記念館、歓喜寺、御諸皇子神社とめぐり、清川駅から陸羽西線に乗りました。



その二年後、清川に移住して色々お手伝いをしているとは、不思議な縁だなと思っています。

今回かわら版で紹介した、清川歴史公園・川口番所に飾られたお雛様を見ながら春の訪れを感じてみませんか。皆様のお越しを心よりお待ちしております。(玉)